

なおこ先生の

# わたしがこどもだったころ…



なおこ 4さい

小さい頃の記憶がまったくと言っていいほどなく、家族が集まったときにどんな子だったか聞いてみました。「人見知り、素直、気が強い、よく食べる、よく泣く、運動が苦手、一人で黙々と作業するのが好き」……基本的には今と変わっていませんでした(笑) 姉妹の中で一番手がかかって心配だったと母から言われ、「そんなことないべー」と返したら、家族みんなから大反論! そこから私のちょっとはずかしい歴史がどんどん語られていきました(笑)

スカートや可愛い服は絶対に着ようとしなくて、無理に着せようものなら仏頂面で一日中機嫌が直らなかったこと(言われてみれば小さい頃の写真は真顔が多かった…)、入学して初めての雨の日になぜか川の深さを測ろうとして傘を流したこと(それ以来可愛い傘は買ってもらえなくなりました)、小学校の山でランドセルをそりにして滑り傷だらけにしたこと(すっごっごく怒られました)……話始めたら、止まらない止まらない(笑) みんなで笑いながら、何時間も話しました。

今となっては笑い話ばかりですが、当時の父母は心配で仕方なかったらうなと思います。温かい家族に囲まれ、みんなに見守られて大事に育ててもらったんだな…と、話を聞きながらちょっと泣いてしまったのはここだけのお話……



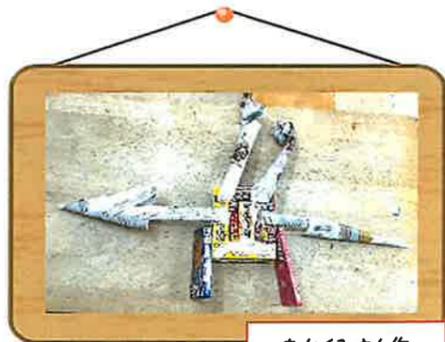
さんしまい♡

## こどものつづやき

ことば&アート

その日は風が強い日でした。お部屋の中からお隣のおうちの大きな木が激しく揺れている様子が見えましたその様子を見たきいろくみの1くんは…

1くん「きがあばれてるー!!」



あかみさん作「ばいきんろぼ」

0歳児よちよちグループのHちゃん。ひとりで絵本をめくって見ていました。すると突然絵本を床において、広げたページの上に座ったのです。

「絵本に乗ったらいけないよ〜…」と言いかけてました。が!! よく見ると、絵本に描かれた『トイレ』に合わせておしりを乗せていたのです! ちょうどよい位置になるように、ちらちらと何度も確認しながらおしりを合わせていました♡

ももくみのNくんはひらがなに興味津々。ひらがな積み木をみながら、文字から連想するもの名前を言って楽しんでいました。

Nくん『な』は…。○○のな!! (自分の名前)  
『ほ』は…。○○ちゃんのほ!! (お友達の名前)  
『ろ』は…。ごころさまのろ!! だね

### …ぶっくえんど…

ちょっと時をさかのぼって、12月。年に1度の大事な♪サンタさん業務を遂行中…。調査の結果『シール帳にする〜!』『推しのアイドルのグッズがほしい♡』『マンガ入れる棚!』笑。ネットで用意することになりましたが、いつもは来ない宅配便がよく来るわけで…。いつもなら開けられる段ボールも「ママの仕事の荷物だから〜」なんてごまかされて…? 当日は大喜びで受け取ってくれたので、無事ミッションはクリア! おもちゃ屋さんへ行くことがなくなったのも成長だな〜と、感じました。サンタのみなさん、お疲れさまでした♡

ぶらんこ担当 坂野 春佳

とある、1歳児室での遊びの時間。Uちゃんが「しゃぼんだま〜」と教えてくれました。「ん?? お部屋でしゃぼんだま?」と思いつつ先生がUちゃんのお顔を見てみると…。鼻水が、大きな「はなちょうちん」になっていました!!

# ぶらんこ

第127号 2026年1月28日  
松ヶ岬保育園  
〒992-0059  
米沢市西大通1丁目6-56  
TEL21-0349/FAX21-0369  
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp  
http://www.syogokai.jp/matsugasaki/



ももくみさん作「十二支」



# こどもファースト

～こどものまもちをうけとめる～



4歳児 きいろくみ

「やってみよう！スライム作り」



4歳児きいろ組さんのある秋の出来事。削った石鹸と洗濯のりを混ぜて泡遊びをしていた K ちゃんから、「これスライムみたい」「スライム作ってみたい！」という声がありました。調べてみると液体洗剤と洗濯のりだけでも簡単にスライムができることを発見！さっそくクラス活動の時間に挑戦してみると、みんなが興味津々で加わってきました。ところが…混ぜても混ぜてもスライムになりません。期待から一変、失敗に大きく気を落とす子もいましたが、みんなでどうしたら成功するのか話し合い、その日はおしまいになりました。

翌日、A くんが「作り方調べてきた！」とメモを持って登園してくれました。スライム作りが失敗して悔しかったこと、作り方を調べたいことを家庭で話して、自分でメモを書いて持ってきてくれたのです。他の子からも失敗にめげずに「またやりたい！」の声もあり、準備物をそろえて再挑戦することになりました。材料と作り方のメモを頼りに進めていくと、徐々にスライムらしくなっていく、みんなのわくわくドキドキも最高潮！前回失敗して気を落としていた子は参加せずに様子を見かねていましたが、みんなの歓声を聞いて、遊びに加わってきました。そして、でき上がったスライムをみんなで手に取り、遊んで大満足♪お土産に持ち帰り、お家の人も嬉しさや楽しさを共有しました。みんなの「やってみよう！」から生まれた遊び、またこんな経験ができれば良いな～と、みんなの声に耳を傾けている毎日です。



松ヶ岬保育園の看護師からの情報発信コーナー

## 選せんせいの救急箱



テーマ  
『爪の切り方』

1月7日は  
『つめの日』です！



子どもの爪を切るときに、「深爪にしないか不安…」「動いちゃって怖い」など、毎回ドキドキすることはありませんか？今回は意外と悩むことが多い、爪の切り方についてお話しします。

### ●なぜ子どもの爪切りが大事なの？

子どもの爪は大人よりも成長が早く、柔らかく割れやすい特徴があります。

放っておくと・・・

- ・自分やお友達の顔や体をひっかいてしまう
- ・爪の間に汚れがたまり、ばい菌が繁殖しやすくなる
- ・傷口からばい菌が入り、炎症を起こすこともある

### ●爪を切る頻度は？

- ・赤ちゃん（0～1歳）…3～4日に1回
  - ・幼児～小学生…1週間に1回程度
- 爪の白い部分が目立ってきたら、「切りどき」のサインです。

### ●爪の切り方

- ・爪の白い部分を“少しずつ”カット
- 深爪にならないように注意しましょう。
- ・爪の角はほんの少し丸めて、皮膚に食い込まないようにしましょう。
- ・仕上げはヤスリで整えましょう。



### ●おすすめの切り方とタイミング

寝ている時や授乳後の動きが少ないタイミング、玩具や音楽で気をそらせる方法もあります。ただし子どもが動いて危ないときは無理に切らず後回しにしても大丈夫です。

～将来のあなたへあてたお手紙です～

## 大きくなったきみへ

華ちゃんのお父さん  
島崎 健太さん

華へ

六歳の華は今、ママと妹と3人でアオキへお買い物に行っています。大きくなった華は、どんな毎日を過ごしているのかな？

小さかった頃の華はとても控えめで、保育園に入園する前は「ちゃんとやっていけるかな」と少し心配になるくらい大人しい子でした。でも、保育園での生活の中でお友だちや先生に囲まれながら、明るく、そしてたくましく成長していく姿を、パパもママも毎日誇らしく見ていました。

いつの間にか自分の世界を広げ、好きなものを見つけて、夢中でお話してくれるようになったね。大好きなポケモンの話を目を輝かせながらしてくれたり、かわいいシールを集めてママと交換したり、お絵かきが好きで描いた絵を嬉しそうに見せてくれたり…。そのひとつひとつが、パパとママにとってかけがえのない思い出であり、一番の幸せでした。

もうすぐ小学校に入学する華。これからどんな道を歩いていくのか、楽しみで仕方ありません。たくさん経験を重ねながら、自分のペースで、のびのびと成長して行ってね。

そして…妹のこと。今はときどき冷たくしてしまうこともあるけれど、思いやりをもって優しくしてあげてね。妹は、この世界でたったひとりの、何があっても支え合える大切な存在です。その絆は、きっとこれからの華の人生に大きな力をくれます。

これから先、うまくいくこともあれば、うまくいかないこともあると思います。でも、そのすべてが華を優しく、強くし、もっと素敵にしてくれるよ。どんなときも自分を信じて、あなたの「花」を咲かせていってください。

そして忘れないでね。パパとママは、どんなときもあなたの味方です。これからの毎日が、華にとって幸せなものでありますように。

パパとママより

子どもが生まれてから、「お店のイタリアンを楽しむことは諦めている…」、「一緒に行っても子どもに気を取られて何だか味わった気がしない…泣」という経験はありませんか？我が家もそう思っていました。大人もゆっくり、子どもも楽しく、美味しい洋食を頂くことができるレストランがありました！南陽市にある「洋食屋en.filo」です。

店内にはテーブル席・座敷席がありどちらにもキッズチェアが準備されています。我が家では座敷席を目標に予約して行くことが多いですが、その理由はジャンパルーやおままごとセット、たくさんのお絵かきまで楽しいおもちゃが揃っているから！目の届くところで遊びに夢中になってくれるので、大人は足を伸ばしてリラックスしながら料理を味わうことができます。

※座敷席は人気なので予約がおすすめです。土日は90分の時間制。

ランチメニューは月替わりの5種（パスタやオムライス、ドリアなど）+サラダもセットから選べ、毎回どれを頼んでも美味しいです。（今回は「ベーコンと冬野菜のスープパスタ」を頼みました。）子供向けメニューとしては、お子様プレート、ナポリタン、カレーがあり、赤ちゃん用にキューピーの離乳食もあります。

また、持ち込みの離乳食パウチの温めサービスやはさみ・使い捨てエプロンも準備されているのが、家族連れには嬉しいポイントです。

紹介してくれるのは…？

びっころ 那々瀬くんのお母さん  
富岡 美佐保さん



子連れで  
食べる  
行こう！

